

平成 20 年 3 月 17 日

各 位

東京都中央区日本橋 1 丁目 4 番 1 号
日本橋一丁目ビルディング 15 階
株式会社シンプレクス・テクノロジー
代表取締役社長 金子 英樹
(コード番号: 4340 東証一部)
アドミニストレーショングループ
問い合わせ先 執行役員 澤田 正憲
TEL 03-3278-6750 (代表)

インターネット外国為替証拠金取引システムを ひまわり証券から受注、納入

Web アプリケーション開発で注目を集めている Ajax(*1)を採用
拡張性の高い約定処理エンジンを搭載し、リアルタイム FIFO 決済(*2)を実現

株式会社シンプレクス・テクノロジー(以下:シンプレクス)は、ひまわりホールディングス株式会社(ジャスダック:8738)の100%子会社である、ひまわり証券株式会社(本社:東京都港区 代表取締役:山地一郎 以下:ひまわり証券)からインターネット外国為替証拠金取引システムの開発案件を受注、納入いたしました。

当案件は、ひまわり証券が同社顧客に向けて展開するインターネット外国為替証拠金取引サービス『Hits 外国為替』を全面リニューアルするにあたり、シンプレクスがそのシステム開発を受注、納入したものです。

ひまわり証券は、当システムを利用した同社サービスを『Hits FX』として本日 2008 年 3 月 17 日より開始しました。

■インターネット外国為替証拠金取引システムの主な特徴

当システムの構築には、数多くの導入実績をもつシンプレクスのインターネット外国為替証拠金取引システムパッケージを用いることにより、高いパフォーマンスと安定性、拡張性を備えたシステム構築を実現しました。

また、当システムでは、近年 Web アプリケーション開発で注目されている Ajax(*1)を用いています。これにより、為替レートや証拠金状況などをリアルタイムに更新すると同時に、すばやく注文できる取引環境を実現しています。

■シンプレクスの外国為替証拠金取引システム・ソリューション

シンプレクスの外国為替証拠金取引システム・ソリューションは、パソコンや携帯電話の Web ブラウザ向け取引システムから、デスクトップ・アプリケーション型の高機能リアルタイム・トレーディング・ツール、携帯電話向けの取引アプリケーション(携帯電話主要 3 キャリアに対応)まで、幅広く対応しています。

シンプレクスは、2002 年から当システム・ソリューションを金融機関に向けて提供しており、これまで公表可能な

範囲で、ひまわり証券をはじめとして、大和証券、コスモ証券、スター為替、トウキョウフォレックス、マネーパートナーズ、ユニマツ山丸証券など、数多くの実績を誇ります。

ひまわり証券でこれまで稼動していた既存システムは、シンプレクスが2004年3月に同社に納入したシステムです。今回のシステム全面リニューアル案件は、ひまわり証券からシンプレクスが持つ高い技術力と豊富な金融ノウハウ、さらに当該分野での構築実績に対して高い評価を受け、受注、納入に至りました。

シンプレクスは、外国為替証拠金取引ビジネスの立ち上げやシステム導入までのコンサルティングから、システム開発、保守・運用まで、一貫したサービスを提供していくことで、今後も当システムの拡販を目指します。

なお、当契約によるシンプレクスの当期業績予想の変更はありません。

*1) Ajax とは

Googleの地図閲覧サービス「Google Map」にも採用されている、現在非常に注目されている開発手法です。従来Webページはページ全体を再読込しなければデータのやり取りができなかったところを、この Ajax という開発手法を用いることで、ユーザの操作に対してページの再読込なしにデータをサーバから取り込むことができます。これによって、Flash や Java アプレットなどの特別な技術を用いることなく、従来の Web ベースのアプリケーションに高度な機能の搭載が可能になります。

*2) FIFO 決済とは

FIFO 決済とは、決済建玉の指定をすることなく反対売買を行うことで、システムが古い建玉から順番に処理をしていく決済方式です。従来、FIFO 決済はバッチ処理時間帯でおこなわれていましたが、当システムパッケージでは、約定成立時のリアルタイム FIFO 決済を実現しています。これによって、利用者が取引時間中に随時決済を行い、決済損益を現金化することが可能になります。

株式会社シンプレクス・テクノロジー

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング 15 階

シンプレクス・テクノロジーは、金融機関のフロントオフィス業務(収益業務)分野におけるシステム開発のリーディングカンパニーです。1997年の会社設立以来、ディーリング・リスク管理に代表されるフロント業務を高いレベルでサポートできる最先端かつ高品質のコンサルティング・システムソリューションを提供し、その対応商品の幅も、デリバティブ、仕組債、債券、資金・担保、為替、株式などほぼすべての金融商品に対応していることから、都市銀行や大手総合証券会社、インターネット専業証券などをはじめとして、数多くの顧客で導入実績があります。

システム導入に関するご相談・お問い合わせ先

営業担当: 木之上

eMail: sales@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750

本件に関するマスコミの方のお問い合わせ先

アドミニストレーショングループ: 平田

eMail: ir@simplex-tech.co.jp Tel: 03-3278-6750

ご参考資料

インターネット外国為替証拠金取引システムパッケージの主な特徴

1. 拡張性の高い約定処理エンジンを搭載

当システムパッケージは、取引量の増大に応じて約定処理エンジンを並列化することができます。これにより、相場の急変時にも高い約定処理能力を発揮します。今回納入したひまわり証券の『Hits FX』では、同社の従来システムと比較して、約定処理エンジン1機あたりの同時約定処理件数が2~3倍*、システム全体の同時約定処理件数が5~10倍*に大幅アップします。

*ひまわり証券従来システムと比較した理論値として同社が測定したものです。

2. 約定成立時にリアルタイム FIFO 処理での決済を実現

当システムパッケージは、決済建玉の指定をすることなく反対売買をおこなうことで、古い建玉から順番にシステムが自動的に決済する機能を備えています。

従来型のバッチ処理時間帯での FIFO 処理ではなく、約定成立時のリアルタイム FIFO 処理を実現したことにより、取引時間中に随時決済がおこなわれ、決済損益が現金化されます。

3. 顧客セグメント毎にサービス条件を設定できるサービスグループ機能を導入

当システムパッケージは、顧客セグメント毎にサービス条件を設定できるサービスグループ機能を導入しています。これにより、証拠金率・手数料率・為替レート(スプレッド幅)・取引上限金額などのサービス条件を顧客毎に変更できます。

4. 複数の為替口座の取扱いを実現

当システムパッケージは、システム利用者がサービス条件の異なる複数の為替口座を開設できます。これにより、例えば、高レバレッジの為替口座と低レバレッジの為替口座を使い分けることが可能となります。

5. 多彩な入出金機能を実現

顧客は、振込入金・ネット入金・証券口座振替のほか、為替口座間振替やバーチャル口座入金*を利用できます。

*バーチャル口座入金とは、利用者毎に振込専用の番号を割り当てることで、入金データの照合を自動化し、煩雑な入金事務を省力化、かつ迅速化するものです。

6. 過誤訂正業務をサポートする支援機能を実現

システム障害などで適正な約定処理が中断した場合に備え、事後に公正な価格で約定処理をおこなう機能を導入しています。